



■ 小学校入学おめでとう。 新1年生アンビシャス広場でまってるよ!!

アンビシャス広場は、子どもたちが放課後、遊べる場所を提供し、遊びを通じて「きまり事を守る」「ともだちを思う心」を育む子の成長を願って開催しています。

- 場所 中央コミュニティセンター
ふれあいホール
- 開催日 毎週 月～金曜日
- お休み 土・日曜日、祝日
コミュニティセンター休館日
- 時間 午後3時30分～午後4時30分
- 対象者 小・中学生（無料）
- 問い合わせ先 中央地区アンビシャス広場委員会
☎ 092-5773-3150



■ 令和2年度「大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業」 実施報告会開催のお知らせ

今回は地域で活躍している2つの団体「人とねこの幸せの会」と「ONOJOにゃっとわーく」より報告を行います。

どなたでもご参加できますので、地域で頑張っている団体へ皆様の激励メッセージを送ってください！また今年は今話題のSDGsについての講演もあります！

頑張る皆様を応援

- 開催：6月19日(土)
- 場所：大野城市心のふるさと館2階（講座学習室）
- 時間：10時から12時
- ※コロナ感染症予防対策を徹底し開催いたします。
- 問い合わせ先：中央パートナーシップ活動支援センター



■ 「まどかぶらっと」に登録しませんか

「まどかぶらっと」は、ボランティア活動への参加促進と活動の活性化を実現することを目的に、ボランティア活動に参加した人にポイントを付与する仕組みです。貯まったポイントはゴミ袋や商品券などに交換できます。

■ 「まどぶらパス」登録者増加中！

令和3年3月に大野城市全体で3000名を突破いたしました！
まだ、登録されていない方はぜひ登録してください。



- 登録資格
 - ・ボランティア活動に参加する意思のある小学生以上の人
(18歳未満は、保護者の承認が必要です)
 - ・登録する際に身分証の提示や登録料も必要ありません。
- 登録方法（どれかの方法で登録してください）
 - ①スマホに「まどぶらアプリ」を、ダウンロードして登録する。

“まどぶらポイント”と交換できる交換品を館内に掲示しています。

- 交換品のポイント例
- タオルハンカチ 4ポイント
- お茶碗 22ポイント
- ケース付きお箸 24ポイント
- バックパック 216ポイント



iOS 端末は
こちらから



Androidは
こちらから

- ②WEBポータルサイトで登録する。
後日、コミュニティセンターで「まどぶらパス」を受け取る。
- ③コミュニティセンターの窓口で登録する。
「まどぶらパス」を即日交付。

- 問い合わせ先
中央パートナーシップ活動支援センター
(中央コミュニティセンター内) ☎ (573) 3127



■ コミュニティ活動応援ファンド事業 一第2期募集のお知らせ

コミュニティ活動応援ファンドとは・・・「地域をもっと住みやすくしたい」「地域で抱えている問題を解決したい」「地域を活性化させたい」など、地域で活動をされている団体等に、活動にかかった資金を助成する事業です。また必要に応じて関係機関・団体との調整や活動に関するアドバイスなどの側面的な支援も行っています。

※助成には要件がございます。詳しくは
コミュニティセンターまでお問い合わせください。

- 応募期間
令和3年6月1日(火)～6月30日(水)
- 問い合わせ先：中央パートナーシップ活動支援センター
(中央コミュニティセンター内) ☎ 092(573)3127



■ 「使ってバンク」おタスケさん大募集!! ～10分100円のありがとう券がつなく 地域の助けあい事業～

使ってバンク「暮らしのサポート事業」に登録して活動して下さる地域のボランティアさん(おタスケさん)を募集します。
私にできることで、何か困っている人の役に立ちたい、協力したい。
困っている時はお互いさま。
そんな気持ちで支え合う、
地域づくりに参加しませんか♪ 年齢不問。

※おタスケさん登録料として300円かかります。
※お手伝いのお礼は、10分100円の“ありがとう券”です。
詳しくは、お気軽にお電話ください。

- 問い合わせ先：中央パートナーシップ活動支援センター
受付時間：午前9時～午後5時（休館日を除く）
使ってバンク専用電話 ☎ 092(516)6946



■ ★いきいきダーツ教室～好評開催中♪

- ・日時：毎月第2・第4火曜日午前10時～12時まで
- ・場所：中央コミュニティセンター2階 研修室1・2（定員20名）
- ・参加費：250円（当日お支払）
※事前に、電話にて申込みください。（当日参加もOK!）
当日は動きやすい服装・飲み物をご持参下さい。

★囲碁・将棋サロン開催！参加者募集

- ・日時：毎月第2木曜日 午後1時～4時まで
- ・場所：中央コミュニティセンター2階 交流室1・2（定員13名）
- ・参加費：100円（当日お支払）※事前申し込みは不要です。
- ※各サロンの日程は状況により変更、中止になる場合があります。

- 問い合わせ先：中央パートナーシップ活動支援センター
(中央コミュニティセンター内) ☎ 092(573)3127

■ 早くて便利！「しょうめい君」をご利用ください

大野城市民カードに暗証番号を登録されている方は、申請書を記入せずに画面操作するだけで、住民票などの申請が簡単にできます。本人確認書類の提示は不要です。通常窓口よりも短時間で証明書が取れます。休館日を除くコミュニティセンター開館時間帯に利用できます。

● しょうめい君で取得できる証明書

- ◆住民票の写し（謄本/抄本）
※マイナンバー記載の住民票は窓口で対応。
- ◆印鑑登録証明書
- ◆所得課税証明書（現年分）
- ◆納税証明書（現年分の市県民税のみ）

- 問い合わせ先：中央地域行政センター
(中央コミュニティセンター内)
☎092(573)3151 大野城市イメージキャラクター
まどかちゃん



- ◆中央地区コミュニティ運営協議会（コミュニティ関連窓口）
- ◆中央パートナーシップ活動支援センター（施設利用窓口）
- ◆中央地域行政センター（証明書発行・印鑑登録・異動届等窓口）

- ☎ 092(573)3150
- ☎ 092(573)3127
- ☎ 092(573)3151



QRコード「すまっぼん」
→ コミセンの当日利用状況が
確認できます！

(注1) QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

「みんなが笑顔で暮らす中央地区」を目指して

中央地区は、市の第5次大野城市総合計画（平成21年～30年度）及びコミュニティ構想（人づくり・地域づくり編（平成20年～28年度））に続く、コミュニティ構想 Ver.2（みんなが主役のまちづくり編（平成29年～35年度））を受け、「まちづくり」の体制全般の見直しを行い平成30年度に「まちづくり」の核となる組織を「コミュニティ運営協議会」に改編し、令和元年度からの第6次大野城市総合計画に基づき、「みんなが笑顔で暮らす中央地区」をスローガンに「中央地区コミュニティまちづくり計画（基本計画）」を策定し、「まちづくり」を進めています。

この計画は、令和元年度を初年度とし10年後の令和10年（2028年）度を目標年度とし「地域の目指すべき将来の姿」を実現するため、住民が自ら、課題解決や目標の共有化を図りつつ、地区コミュニティ主体による「まちづくり」を公共事業等を伴うハード面での都市計画ではなく、コミュニティによるソフト面での「まちづくり」計画です。

中央地区の課題として「地域づくり（担い手づくり・住民間の交流・外国人対応・ゴミの出し方など）」、「子育て支援・青少年育成（居場所作り・情報発信などの環境整備）」、「安全安心対策（ネットワーク作り・防犯パトロール・安全部会活動など）」、「福祉対策（高齢者の居場所作り・独居世帯への支援などの環境整備）」がありますが「みんなが笑顔で暮らす中央地区」をスローガンに「まちづくり」を行うため、コミュニティ活動の核となるリーダー育成、共働体づくりを推進し、市と連携して地域コミュニティの活性化に取り組んでいます。



■ 共稼ぎ世帯のこども見守り活動

「育てよう こどもたち 未来につなぐ 地域の円(わ)」をスローガンに放課後、共稼ぎなどで保護者が帰宅するまでの間、子どもさんだけで留守番している児童の居場所作りを目的として「中央なかよし教室」の名称で見守り活動を行っています。

現在は、中央コミュニティセンター談話室を利用し、事前登録による小学生を対象に祭日を除く週2回火・木曜日（令和3年度からは週3回月・水・金曜日開催）の午後5時～午後7時までの間、見守り員による見守りの下、宿題をしたり、ボードゲーム、お喋りしたりと、子どもさんの自主性を活かし、子どもさん同士の交流が広がり、お互いを尊重し合う雰囲気が広がってくれる事を期待して開催しています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の関係が大きく影響して、問い合わせ件数は数件あったものの、参加者は無しの状態でした。令和3年度はもっと周知活動を行い、参加者を増やしたいと考えています。



■ 自分の住んでいるまちの歴史起こし活動

地域づくり「子どもも大人も あいさつでつなぐ 地域の円(わ)」スローガンに沿い、あいさつが自然体でできるまち、こち良いまちにするには、自分が住んでいるまちに対する愛着心、そのまちに住むことが誇れる意識・心の保持は必要不可欠です。その気持ちを醸成するため、そこに住む人たちの精神的支柱となる「まちの歴史」、先人のなしてきた事の再確認、認識を広め、それらを理解することにより「ふるさと」への愛着心の育成とその地に住んでいる事が誇れる意識の高揚を図ります。そして、有志により、中央地区における史実、民話、風習に関する収集活動と収集資料の編集と保存活動を実施しています。今後、収集結果の編さんを経て、公民館、学校等へのフィードバックを行い広報を図る予定としています。

地域の諸先輩が元気うちに、種々の伝承などの聞き取り調査を先行的に実施していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、諸先輩の面談聞き取りができない状態で、活動は一旦休止中です。

■ 安全部会活動

安全・防犯・防災「安全安心 みんなでつくる 地域の円(わ)」をスローガンに、地域の方が希求する安全・安心に暮らせるまちを目指し、「防災」を主体として当初計画より1年前倒して活動を開始しています。

自助・共助による命を助ける行動が行える知識、台風・大雨・地震などに係る防災知識、避難情報の活用と危険回避に使用できる「各行政区毎の地震対応推奨避難経路図」及び「新型コロナウイルスと災害時避難」を作成し各戸配布します。また、集中豪雨対策として土手、用排水路、河川内の排水を阻害するゴミ、土砂、草木の排除点検や台風接近前に看板、老朽家屋の屋根瓦、板壁、倉庫・ガレージ等の古くなった波板トタン等飛散して、二次被害を誘発物の有無確認点検を行い、行政と連携して発災要因の是正活動を行っています。



■ こども見守り活動

安全・防犯「安全安心 みんなでつくる 地域の円(わ)」をスローガンに、主に下校時の小学生を対象に悪質犯罪行為及び交通事故から子ども達（併せて地域の婦女子）を守る見守り活動を実施しています。

各区の有志により「子ども見守り隊」を編成し小学生の帰宅時間帯に街頭だけではなく、自宅の前、近所の街角で「お帰り」「こんにちは」「さようなら」の声掛けをしつつ、子ども達を見守っています。また、定点、巡回の移動時は、住民への挨拶声掛け、まちに落ちているゴミ拾い等も行い、住みよいまちづくりに寄与しています。



■ 福祉活動

「おもいやり やさしさ あふれる 地域の円(わ)」をスローガンに、子どもから高齢者まで、皆がすべて幸福に暮らす権利を保有しており、地域のみんで思いやりと優しさをもって、人と人同士が支え合って暮らすことができるよう、社会福祉協議会と緊密な連携をとりながら各種福祉対策活動を行っています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、十分な実活動が行えなかった反面、ウイズコロナ・ポストコロナ下における高齢者福祉対策を十分に検討する時間が得られ、今後の中期活動の指針を得る事ができました。今年2月には中央まどかネット（中央地区第2層協議体）の整備を完了し、中央地区包括支援センターと共に、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるために必要な日常生活の支援サービス体制の充実化に努めてまいります。



■ 将来に向けて

現在進めています「まちづくり」は冒頭にも述べましたが令和元年（2019年）初版の令和5年（2023年）までを目途とした「中央コミュニティまちづくり計画（基本計画）」に沿った活動を推進しております。

令和4年度には、今までの実施成果などの評価分析を行い、新たな事象・課題などにも柔軟に対応するため、計画の見直しを行い、地区の皆様への要望に応えるべく努力してまいります。

令和3年4月吉日

中央地区コミュニティ運営協議会
会長 井上 敏洋

● 問い合わせ先

中央地区コミュニティ運営協議会事務局

（中央コミュニティセンター内） ☎ 092 (573) 3150

